

IRB番号「2019-1068」

研究課題名「形質転換を伴ったびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫(transformed DLBCL)と新規びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫(de-novo DLBCL)の予後比較及びrituximab維持療法の有無と予後との関連についての後方視的検討」

1. 研究の対象

2005年3月～2017年10月に当院の病理で形質転換を伴ったびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫または新規びまん性大細胞型細胞性リンパ腫と診断され治療を行った症例

2. 研究の目的・方法

形質転換を伴ったびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫及び新規びまん性大細胞型細胞性リンパ腫と当院で診断され治療を行った症例につきそれぞれの予後を比較検討し、更にrituximab維持療法がtransformed DLBCLの予後改善につながるかどうかにつき検討することを目的とする。単施設、後方視的調査研究とする。

3. 研究期間

承認日 ～ 2024年04月17日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：研究対象者について、下記の臨床情報を電子カルテより取得する。

- ① 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、臨床病期）② 血液所見（CBC、白血球分画、肝腎機能、LDH、 $\beta 2$ ミクログロブリン、sIL-2Rなど）③ 画像所見（PET-CTなど）④ 病理学的所見（免疫組織学的所見など）⑤ 治療（投与薬剤など）⑥ 治療反応性・予後 等

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 血液腫瘍科 医員 瓜生 英樹
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 血液腫瘍科 医員 瓜生 英樹
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141